

# ○名取市第六次長期総合計画 地方創生総合戦略版の重要業績評価指標ごとの進捗状況について

## 【基本目標①】

稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

### (1) 基本目標に対する数値目標

		R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	目標値	達成状況	担当課
① 就業人口	(現状値: H29年度) (目標値: R6年度) <b>36,510人 → 37,670人</b> (国勢調査)	36,275 (人) (進捗率) -20.3%	— (件) (進捗率) —	— (件) (進捗率) —	35,379 (人) (進捗率) -97.5%	— (件) (進捗率) —	37,670 (人)	—	総務課
② 新規の起業件数【累計】	(現状値: H29年度) (目標値: R6年度) <b>1件 → 8件</b>	7 (2) (件) (進捗率) 85.7%	7 (0) (件) (進捗率) 85.7%	10 (3) (件) (進捗率) 129%	11 (1) (件) (進捗率) 143%	13 (2) (件) (進捗率) 171%	8 (件)	◎	商工観光課
③ 企業立地件数【累計】 (名取市企業立地促進条例に基づく指定企業許可件数)	(現状値: H29年度) (目標値: R6年度) <b>33件 → 41件</b>	37 (2) (件) (進捗率) 50.0%	40 (3) (件) (進捗率) 87.5%	42 (2) (件) (進捗率) 113%	48 (6) (件) (進捗率) 188%	51 (3) (件) (進捗率) 225%	41 (件)	◎	商工観光課

<各項目の実績値の表記について>  
**R6の欄に当該年度終了時点での実績値を記載。**  
 ※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載  
 上段 : 当該年度までの延べ実績値  
 下段()書き: 当該年度(単年度)の実績値

【R6末時点の指標達成状況】 ◎・目標値達成  
 ○・現状値以上 ▲・現状値未滿

### (2) 施策の基本的方向

- (ア) 安定的で収益性の高い農業経営を実現するため、6次産業化及び集落営農・法人化の支援や新規就農者の育成・確保に取り組みます。
- (イ) 漁業と水産加工業を含む地域水産業の一体的な振興に向け、特産品の開発支援やブランド化、水産物の付加価値向上に取り組みます。
- (ウ) 産学金連携や異分野・業種間の企業連携を促進し、新たな商品・技術・サービス等の創出を支援するとともに、販路拡大や経営力の強化と人材育成に向けた支援の充実を図ります。
- (エ) 本市の地理的特性や産業基盤等の強みを生かすとともに、新たな産業基盤を整備し、立地企業に対する優遇施策の充実など立地優位性を確立し、企業誘致を推進します。
- (オ) オフィスの確保や資金面での支援、経営指導や情報提供等、本市での起業を支援します。
- (カ) 労働力の確保に向けて、高齢者や女性等の活躍の場の創出や外国人労働者の活用促進、人材育成等に取り組みます。

### (3) 具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: H29年度 / 目標値: R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
1	3-1-1 生産性・付加価値の高い農業の確立	○付加価値が高く競争力のある農業経営を実現するため、農業の6次産業化を促進します。	①	6次産業化事業者数(人)【累計】 <b>(現状値) 2人 → (目標値) 3人</b>	2 (0) 人 (進捗率) 0.0%	2 (0) 人 (進捗率) 0.0%	2 (0) 人 (進捗率) 0.0%	2 (0) 人 (進捗率) 0.0%	2 (0) 人 (進捗率) 0.0%	○	新たな付加価値を生み出す6次産業化の推進については、県と連携を図りながら農林漁業者の支援に取り組む。	農林水産課
2	3-1-3 安定的な農業経営の推進	○地域の実情に合わせた集落営農組織や法人化を促進し、強固な農業経営体と次代につながる生産体制の構築に向けた取り組みを支援します。	①	農業法人(法人数)【累計】 <b>(現状値) 10法人 → (目標値) 11法人</b>	12 (2) 法人 (進捗率) 200.0%	17 (5) 法人 (進捗率) 700.0%	20 (3) 法人 (進捗率) 1000.0%	21 (1) 法人 (進捗率) 1100.0%	21 (0) 法人 (進捗率) 1100.0%	◎	経営の効率化を図るため、複数の認定農業者からなる組織化した法人や一戸一人(家族経営からの法人化)、新規に農業へ参入する法人が今後も増加傾向にあるので、継続した支援に取り組む。	農林水産課
3	3-1-3 安定的な農業経営の推進	○農業次世代人材投資事業等を活用し、自立を目指す農業後継者や新規に農業経営を目指す方の支援に取り組めます。	①	新たに認定された認定新規就農者数(人)【累計】 <b>(現状値) 7人 → (目標値) 14人</b>	13 (2) 人 (進捗率) 85.7%	15 (2) 人 (進捗率) 114.3%	19 (4) 人 (進捗率) 171.4%	21 (2) 人 (進捗率) 200.0%	23 (2) 人 (進捗率) 228.6%	◎	令和6年度中における新規事業活用者は、2人であり、今後、事業活用期間終了者への継続した支援を図り、認定農業者への取り組みを強化する。	農林水産課
4	3-3-4 水産物の高付加価値化	○日本随一の食味を誇る赤貝の廉価流通の抑制や出荷品質基準を検討し、ブランド力の更なる向上を図ります。	①	閉上漁港水揚高(t) <b>(現状値) 182t → (目標値) 220t</b>	201 t (進捗率) 50.0%	129 t (進捗率) -139.5%	206 t (進捗率) 63.2%	149 t (進捗率) -86.8%	116 t (進捗率) -173.7%	▲	令和6年度の水揚高は、赤貝が55t、しらすが25tとなり、2魚種で全体の約69%を占める割合となっている。赤貝については、重量分別機導入による出荷等級規格の統一化等、品質維持に努めてきた。今後も引き続きブランド化の向上に取り組む。	農林水産課
5	3-3-4 水産物の高付加価値化	○新規魚種の漁獲支援を行うとともに、水産加工団地への供給体制を整備することで、販路拡大を図ります。	①	水産加工物の新商品開発件数(件)【累計】 <b>(現状値) 17件 → (目標値) 40件</b>	55 (14) 件 (進捗率) 165.2%	68 (13) 件 (進捗率) 221.7%	73 (5) 件 (進捗率) 243.5%	78 (5) 件 (進捗率) 265.2%	85 (7) 件 (進捗率) 295.7%	◎	今後も引き続き水産問題対策協議会を中心に研修会や商品開発の取り組みを行う。	農林水産課
6	3-4-1 地域に密着した特色ある商業の振興	○地域活性化のため地場産品の販売などに取り組む事業者への支援を行います。	①	取組事業者数(人) <b>(現状値) 16人 → (目標値) 18人</b>	42 人 (進捗率) 1300.0%	19 人 (進捗率) 150.0%	31 人 (進捗率) 750.0%	19 人 (進捗率) 150.0%	20 人 (進捗率) 200.0%	◎	名取市観光物産協会と連携し、各種イベントへの出展支援等を行った。今後も様々なイベントにおいて事業者支援を行う。	商工観光課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:H29年度/目標値:R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
7	3-4-2 経営力の強化と人材育成	○商業団体が取り組む地域の活性化や賑わいづくりに向けた活動を支援します。	①・②	商店街イベント開催件数(件) <b>(現状値) 5件 → (目標値) 8件</b>	0 件 (進捗率) -166.7%	1 件 (進捗率) -133.3%	1 件 (進捗率) -133.3%	2 件 (進捗率) -100.0%	5 件 (進捗率) 0.0%	○	令和6年度は5団体に対してイベント運営費を支援した。今後も名取市商工会と連携し、イベント等活動の支援に取り組む。	商工観光課
8	3-4-3 産学金連携等による支援	○新たに海外輸出に向けた挑戦を行う事業者の取り組みを支援することで、海外市場における販路開拓を支援します。	①	海外輸出に取り組む新規事業者数(人)【累計】 <b>(現状値) -人 → (目標値) 3人</b>	0 (0) 人 (進捗率) 0.0%	0 (0) 人 (進捗率) 0.0%	2 (2) 人 (進捗率) 66.7%	2 (0) 人 (進捗率) 66.7%	4 (2) 人 (進捗率) 133.3%	◎	令和6年度より海外販路開拓支援事業を開始し、2事業者の海外販路開拓の取り組みを支援した。令和7年度以降も継続して、市内事業者の販路開拓支援に取り組む。	商工観光課
9	3-4-3 産学金連携等による支援	○産学金の連携等による各種共同研究や本市の特色を生かした特産品の開発を支援します。	①	産学官連携による新商品の開発件数(件)【累計】 <b>(現状値) 7件 → (目標値) 14件</b>	8 (1) 件 (進捗率) 14.3%	8 (0) 件 (進捗率) 14.3%	8 (0) 件 (進捗率) 14.3%	8 (0) 件 (進捗率) 14.3%	8 (0) 件 (進捗率) 14.3%	○	令和6年度は産学官連携事業3事業に取り組んだ。このうち新商品開発を目指す2事業については、令和7年度の完成に目指して、令和6年度中に試作や商品パッケージの作成等を行った。	商工観光課
10	3-6-1 工業・流通業務系の企業誘致拠点・産業基盤の整備	○中小企業のニーズに対応するため、区画の整備等新たな工業基盤を整備します。	①・③	新規工業用地整備面積(ha)【累計】 <b>(現状値) -ha → (目標値) 5.5ha</b>	0 (0) ha (進捗率) 0.0%	2 (2) ha (進捗率) 36.4%	2.7 (0.7) ha (進捗率) 49.1%	9.7 (7.0) ha (進捗率) 176.4%	20.8 (11.1) ha (進捗率) 378.2%	◎	飯野坂東部地区については令和5年度工事完了。愛島台については、13区画、15.3ha整備完了。	都市開発課
11	3-6-2 既存集積業種の集積化促進と技術力の高い中小企業の誘致	○既存集積業種の高度電子機械産業と食品製造業、業務系の情報通信関連産業の誘致を促進します。	①・③	対象企業の立地件数(件)【累計】 <b>(現状値) 20件 → (目標値) 25件</b>	26 (2) 件 (進捗率) 120.0%	26 (0) 件 (進捗率) 120.0%	29 (3) 件 (進捗率) 180.0%	30 (1) 件 (進捗率) 200.0%	31 (1) 件 (進捗率) 220.0%	◎	令和6年度は、対象企業1社の進出があった。閑上東産業用地では残区画の周辺企業と同業種の食品製造業関連に絞った公募を実施しており、今後も閑上東、愛島西部に市内の産業振興及び雇用の創出に資する業種の企業誘致を進める。	商工観光課
12	3-6-3 立地優位性の確保と優遇施策の充実	○閑上東地区産業用地への企業誘致を推進します。	①・③	産業用地(水産加工団地含む)の誘致面積(ha)【累計】 <b>(現状値) 3.5ha → (目標値) 19.8ha</b>	10.7 (2.5) ha (進捗率) 44.2%	15.0 (4.3) ha (進捗率) 70.6%	16.3 (1.3) ha (進捗率) 78.5%	16.8 (0.5) ha (進捗率) 81.6%	17.2 (0.4) ha (進捗率) 84.0%	○	課題であった小区画の誘致に取り組み、3社と立地協定を締結し計48社が閑上東地区に進出決定となった。令和7年度も引き続き当該地区の誘致を進める。	商工観光課
13	3-6-4 起業支援の充実と起業人材の育成	○市内の空き店舗を活用したチャレンジショップ事業を行うなど、創業・起業支援に取り組めます。	①	チャレンジショップ事業利用件数(件)【累計】 <b>(現状値) 1件 → (目標値) 14件</b>	12 (4) 件 (進捗率) 84.6%	14 (2) 件 (進捗率) 100.0%	18 (4) 件 (進捗率) 130.8%	21 (3) 件 (進捗率) 153.8%	25 (4) 件 (進捗率) 184.6%	◎	令和6年度は空き店舗活用支援事業で3件(新規2件、令和5年度からの継続分1件)、チャレンジショップ事業で3件(新規2件、令和5年度からの継続分1件)の実績があった。今後も名取市商工会と連携し起業支援に取り組む。	商工観光課
14	3-6-4 起業支援の充実と起業人材の育成	○学生の起業支援に向けた環境整備を検討します。	①	インキュベーション施設数(件) <b>(現状値) -件 → (目標値) 1件</b>	0 件 (進捗率) 0.0%	○	令和6年度は、空き家バンクや有効活用支援事業の制度周知を行い、インキュベーション施設の整備に向け調査・研究を行った。令和7年度も引き続き調査・研究を行う。	なとりの魅力創生課				
15	3-7-1 働きやすい雇用環境の整備	○市民が地域で安定して就業できるよう、関係機関と連携し、勤労者福祉の充実や能力開発研修など支援に取り組めます。 ○ハローワークとの連携による「出張ハローワーク」を開催し、求職者に対する企業説明会や個別相談会を実施することで、市内企業への就業促進、非正規雇用対策に取り組めます。	①	出張ハローワーク参加者数(人) <b>(現状値) 293人 → (目標値) 350人</b>	34 人 (進捗率) -454.4%	15 人 (進捗率) -487.7%	216 人 (進捗率) -135.1%	352 人 (進捗率) 103.5%	322 人 (進捗率) 50.9%	○	令和6年度は出張ハローワーク(R6.12開催、322名参加)のほか、R6.10にシニア(55歳以上)向け企業説明会をハローワーク仙台と企画し実施(101名参加)した。今後もハローワーク仙台と連携し、出張ハローワーク等を実施していく。	商工観光課
16	3-7-3 労働力の確保	○外国人労働者が働きやすい環境の整備や高齢者、女性等の活躍の場の創出等により、労働力の確保に努めます。	①	マインターンシップ事業参加者の就業者数(人) <b>(現状値) 3人 → (目標値) 12人</b>	4 人 (進捗率) 11.1%	3 人 (進捗率) 0.0%	2 人 (進捗率) -11.1%	5 人 (進捗率) 22.2%	4 人 (進捗率) 11.1%	○	令和5年度より「マインターンシップ事業」から事業内容を変更。事業名を「女性活躍支援事業」とし講座を3回開催。また、マザーズハローワーク青葉と連携し、出張相談を11回実施。セミナー受講者は3回で46名、出張相談室相談件数は27件あり。受講者、相談者のうち就職した人数は4名だった。	市民協働課
17	3-7-3 労働力の確保	○市内の教育機関が行う地元企業へのインターンシップについて、企業の負担の軽減策を検討しつつ、支援することで、学生の市内企業への就業を促進します。	①	企業説明会の参加者数(人) <b>(現状値) -人 → (目標値) 100人</b>	240 人 (進捗率) 240.0%	0 人 (進捗率) 0.0%	220 人 (進捗率) 220.0%	348 人 (進捗率) 348.0%	344 人 (進捗率) 344.0%	◎	令和6年度は高校生向け企業説明会を2回(市内高校2年生(宮農高、美田園高)向け1回、宮農高1年生向け1回)、市内企業と市内等教育機関向けインターンシップ情報交換会を1回実施した。今後もハローワーク仙台や関係機関と連携し、企業説明会の実施を継続していく。	商工観光課

【基本目標②】

名取市とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

(1) 基本目標に対する数値目標

	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	目標値	達成状況	担当課
① 令和2年から令和6年までの5年間で、累計2,870人の社会増を目指します。【累計】	324 (人) (進捗率) 11.3%	692 (368) (人) (進捗率) 24.1%	1,056 (364) (人) (進捗率) 36.8%	1,455 (399) (人) (進捗率) 50.7%	1,801 (346) (人) (進捗率) 62.8%	2,870 (人)	○	市民課
② 観光客入込数	(現状値: H29年度) 833,556人 (目標値: R6年度) 1,320,000人 (進捗率) 68.3%	(現状値: H29年度) 1,278,999人 (目標値: R6年度) 1,320,000人 (進捗率) 91.6%	(現状値: H29年度) 1,456,324人 (目標値: R6年度) 1,320,000人 (進捗率) 128.0%	(現状値: H29年度) 1,526,614人 (目標値: R6年度) 1,320,000人 (進捗率) 142.5%	(現状値: H29年度) 1,595,548人 (目標値: R6年度) 1,320,000人 (進捗率) 156.6%	1,320,000 (人/年)	◎	商工観光課

<各項目の実績値の表記について>  
**R6の欄に当該年度終了時点での実績値を記載。**  
 ※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載  
 上段 : 当該年度までの延べ実績値  
 下段()書き: 当該年度(単年度)の実績値

【R6末時点の指標達成状況】◎・・目標値達成  
 ○・・現状値以上 ▲・・現状値未滿

(2) 施策の基本的方向

- (ア) 地域特性を生かした観光資源の活用・造成により、国内外からの観光誘客に取り組みます。
- (イ) 移住・定住を促進するため、土地の高度利用や空き地の活用、住宅団地の活性化を図り、魅力と利便性を備えた居住空間の創出を図ります。
- (ウ) なとりブランドの育成やなとり百選の後継となる取り組みなど、本市の魅力が伝わり、広がる好循環を生む仕掛けづくりを推進します。
- (エ) 交流人口・関係人口の拡大を図り、本市に住み続けたい、市に愛着と誇りを持つ市民を増やし出す。□

(3) 具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: H29年度 / 目標値: R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
18	3-5-1 地域特性を生かした観光の仕掛けづくり	○市内観光拠点の周遊を促す取り組みを行います。	②	着地型ツアーの開催(件/年) (現状値) -件/年 → (目標値) 5件/年	6 (進捗率) 120.0%	7 (進捗率) 140.0%	7 (進捗率) 140.0%	8 (進捗率) 160.0%	4 (進捗率) 80.0%	○	観光庁補助事業の「地域観光新発見事業」で2種類のバスツアーを造成し、モニターツアーを計4回実施。令和7年度も引き続き、同事業に取り組むほか、観光物産協会が実施するツアーに参画する。	商工観光課
19	3-5-1 地域特性を生かした観光の仕掛けづくり	○かわまちてらす関上など名取川エリアの新たな観光資源の醸成に努めます。	②	かわまちてらす関上・ゆりあげ港朝市来客者数(人) (現状値)386,500人 → (目標値)760,000人	777,551 (進捗率) 104.7%	752,619 (進捗率) 98.0%	786,537 (進捗率) 107.1%	821,658 (進捗率) 116.5%	768,525 (進捗率) 102.3%	◎	ゆりあげ港朝市が微増したが、かわまちてらす関上の来客数が大きく減少し、昨年度を下回る来客者数となった。今後も両地点の連携に向けた施策を推進する。(かわまちてらす関上 409,025人 ゆりあげ港朝市359,500人)	商工観光課
20	3-5-2 観光資源の活用・造成	○関上地区と仙台空港を結ぶ舟運事業を促進します。	②	貞山運河舟運事業の利用者数(人) (現状値) -人 → (目標値) 1,500人	906 (進捗率) 60.4%	1,712 (進捗率) 114.1%	2,180 (進捗率) 145.3%	2,344 (進捗率) 156.3%	2,935 (進捗率) 195.7%	◎	令和6年度は従来行ってきたHPや各種SNS等による魅力発信に加え、YouTube動画を活用したPRをより一層強化した結果、利用客数の増加に繋がった。	商工観光課
21	3-5-2 観光資源の活用・造成	○サイクルスポーツセンターや名取トレイルセンターを拠点に自転車やトレッキング、カヌー等による、人力で楽しむ観光を推進します。	②	サイクルスポーツセンターの利用者数(人) (現状値) -人 → (目標値) 30,000人	67,790 (進捗率) 226.0%	135,976 (進捗率) 453.3%	160,001 (進捗率) 533.3%	151,147 (進捗率) 503.8%	159,041 (進捗率) 530.1%	◎	屋外施設・日帰り温泉・宿泊すべての利用者数が増加し、全体の利用者数は前年比105%となった。引き続き施設利用を促進し、市外・県外からの誘客を促進する。(屋外3.4%、宿泊6.3%、日帰り温泉7.8%増)	商工観光課
22	3-5-2 観光資源の活用・造成	○市民や企業が主体となって実施する市外からの観光誘客を目的としたイベントを支援します。	②	なとり夏まつりの入込客数(人) (現状値) 20,000人 → (目標値) 35,000人	0 (進捗率) -133.3%	0 (進捗率) -133.3%	20,000 (進捗率) 0.0%	30,000 (進捗率) 66.7%	48,000 (進捗率) 186.7%	◎	令和6年度は夏まつりの開催地を震災後関上地区に戻し開催する3年目となったが、令和5年度を上回る来客数があった。今年度も引き続き、関上地区での開催に向けて実行委員会一丸となり準備を進め、入込客数の増加を図る。	商工観光課
23	3-5-5 広域観光の推進	○周辺地域との広域連携により、観光誘客の仕掛けづくりやPR、海外からの誘客等に取り組めます。	②	外国人宿泊者数(人) (現状値) -人 → (目標値) 1,500人	116 (進捗率) 7.7%	237 (進捗率) 15.8%	1,253 (進捗率) 83.5%	1,001 (進捗率) 66.7%	2,832 (進捗率) 188.8%	◎	アフターコロナで仙台空港を発着とする外国人旅行者は増加傾向にある。今後は仙台空港からの入国者の大部分を占める台湾との交流に力を入れる。	商工観光課
24	5-4-3 移住・定住を促進するための居住地の確保	○地区計画の見直しなど、郊外型住宅団地の活性化を図るための施策について市民との協働により検討します。	①	住民との勉強会等の件数(件) (現状値) -件 → (目標値) 3件	10 (進捗率) 333.3%	9 (進捗率) 300.0%	5 (進捗率) 166.7%	9 (進捗率) 300.0%	8 (進捗率) 266.7%	◎	ゆりが丘まちづくり会議において分科会を設置し、より具体的な議論をすすめていくことを令和6年度に決定、令和7年度からは主に地区計画と公園利活用に関心をあてて、分科会にて議論を深めていく。	都市計画課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:H29年度/目標値:R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
25	5-4-4 空き家対策の推進	○空き地、空き店舗、空き家の利活用を促進します。	①	空き家の利活用数(戸)【累計】 (現状値) -戸 → (目標値) 5戸	0 (0) 戸 (進捗率) 0.0%	0 (0) 戸 (進捗率) 0.0%	1 (1) 戸 (進捗率) 20.0%	2 (1) 戸 (進捗率) 40.0%	2 (0) 戸 (進捗率) 40.0%	○	令和5年度は、空き家バンクの登録物件数を増加させる取り組みとして、空き家所有者に対して、制度の周知を行った結果、1件の物件登録があった。空家バンク利用希望者への売却ではなかったものの、不動産流通機構を通して売却されるきっかけとなった。 令和6年度は、空き家対策計画の中間見直しを行い、改正された空家特措法の内容を盛り込み有効活用が促進されるよう、空き家バンクや有効活用支援事業補助金の周知に努めたが制度活用には至らなかった。	なとりの魅力創生課
26	6-1-1 なとりブランドの振興	○観光資源や地場産品が、なとりブランドとして全国的に評価されるものとなるよう、育成、PR、支援に取り組みます。	②	なとりブランド商品の開発件数(件)【累計】 (現状値) 1件 → (目標値) 2件	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	○	令和6年度は市内の魅力ある生産物の情報収集を行った。引き続き情報収集を行うとともに、委託事業の中で特産品の発掘や磨き上げを進める。	商工観光課
27	6-1-2 地域情報発信力の強化	○テレビ、雑誌、ウェブサイト、SNSなどのほか、新たな手段も取り入れながら効果的なプロモーション・情報発信を行います。	①・②	効果的な情報発信ツールの令和2年度以降の導入件数(件)【累計】 (現状値) -件 → (目標値) 3件	1 (1) 件 (進捗率) 33.3%	1 (0) 件 (進捗率) 33.3%	2 (1) 件 (進捗率) 66.7%	3 (1) 件 (進捗率) 100.0%	4 (1) 件 (進捗率) 133.3%	◎	令和6年度も名取市の魅力を様々な角度から情報を発信できる情報発信ツールとして市公式Instagramやnoteのアカウントを活用した。noteでは市民ライターによる名取の魅力紹介や市に貢献していただいている方を紹介するコーナーなど計48本投稿している。 令和7年度も引き続き市の魅力を伝え、情報発信しながらフォロワー数を増やしていく。	なとりの魅力創生課
28	6-1-3 交流人口・関係人口の拡大	○ふるさと納税の寄附者等に対し、定期的な情報提供などつながりを持つことができる仕掛けづくりを検討します。	①・②	ふるさと納税寄附件数(件) (現状値) 12,389件 → (目標値) 30,000件	36,902 件 (進捗率) 139.2%	36,594 件 (進捗率) 137.4%	27,134 件 (進捗率) 83.7%	16,939 件 (進捗率) 25.8%	11,496 件 (進捗率) -5.1%	▲	現地決済型のふるさと納税として、飲食店やレジャー施設(クライミングジム)などで使用できる電子クーポンの返礼品で18件の寄附があった。また、ふるさと納税ポータルサイト「Amazonふるさと納税」を導入した。 令和6年度にKPIが低下した原因は、令和5年10月の総務省制度改正により、返礼品に対する寄附額の改定があり、一人一件当たりの寄附額が増加したことにより件数が減少した。 令和7年度は、現地決済の取組において、対象施設・店舗の拡大を図るほか、新規主力返礼品の造成や中間価格帯の返礼品を増加させることで、寄附者の選択の幅が広がるように対応していく。	財政課
29	6-1-4 移住支援の充実	○移住支援金支給事業の実施等により、移住交流を促進します。	①	移住支援金支給世帯数(件)【累計】 (現状値) -件 → (目標値) 5件	0 (0) 件 (進捗率) 0.0%	0 (0) 件 (進捗率) 0.0%	3 (3) 件 (進捗率) 60.0%	28 (25) 件 (進捗率) 560.0%	47 (19) 件 (進捗率) 940.0%	◎	令和5年度はオンラインを活用した移住相談会やふるさと回帰フェアへの参加など積極的に移住希望者と接触を図る機会を設け、移住支援金の大幅な利用実績につながった。 令和6年度も引き続きオンラインを活用した移住相談会や移住イベントへの参加を行うほか、新たな取り組みとして2市2町や千葉県成田市と合同移住イベントを開催し、広域連携した移住促進を図った。	なとりの魅力創生課
30	6-1-4 移住支援の充実	○奨学金を活用した若者の定住を促進します。	①	奨学金返還支援制度の導入 (現状値) -件 → (目標値) 導入	- (進捗率) -	- (進捗率) -	要綱整備済 (進捗率) -	導入 (進捗率) -	導入済み (進捗率) -	◎	令和4年度に若者の定住促進に繋がる施策を検討し、名取市若者定着奨学金返還支援事業補助金交付要綱の告示を行い、令和5年度から受付開始を行い4件の支給実績があった。令和6年度においては、制度の周知を行い、令和5年度からの継続者3人、新規5人への交付を行った。	なとりの魅力創生課
31	6-1-5 なとりの魅力の発信	○市内の魅力を再発見するため、市民との協働により、なとり百選の後継となる地域資源の再発掘事業を進めます。	①・②	なとり百選の後継となる取り組みの実施 (現状値) -件 → (目標値) 策定	- (進捗率) -	委員会 2回開催 (進捗率) -	策定 (進捗率) -	策定 (進捗率) -	策定済み (進捗率) -	◎	令和4年度は冊子発行に向け引き続き編集委員会において、冊子へ掲載する項目や写真の選定を行い、プロポーザル方式によりデザインから印刷までを一括で発注した。冊子のコンセプトとしては、市民の魅力の再発見とシンビクプライドの醸成で「YAPPARI NATORI」というタイトルで令和5年3月に完成した。令和5年度は、市内公共施設やみやぎ移住サポートセンター等について配布を行った。 令和6年度においては、移住相談会での配布や各種イベント等でも配布を行い、本市のプロモーションに活用した。	なとりの魅力創生課

【基本目標③】

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1)基本目標に対する数値目標

		R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	目標値	達成状況	担当課
① 出生者数	(現状値:H29年度) 718人 → (目標値:R6年度) 725人	563 (人)	610 (人)	503 (人)	540 (人)	476 (人)	725 (人)	▲	市民課
		(進捗率) -2214.3%	(進捗率) -1542.9%	(進捗率) -3071.4%	(進捗率) -2542.9%	(進捗率) -3457.1%			
② 待機児童数	(現状値:H29年度) 43人 → (目標値:R6年度) 0人	24 (人)	9 (人)	5 (人)	0 (人)	14 (人)	0 (人)	○	こども支援課
		(進捗率) 44.2%	(進捗率) 79.1%	(進捗率) 88.4%	(進捗率) 100.0%	(進捗率) 67.4%			
③ 年少人口(15歳未満)	(現状値:H29年度) 12,124人 → (目標値:R6年度) 13,200人	12,074 (人)	11,861 (人)	11,628 (人)	11,503 (人)	11,135 (人)	13,200 (人)	▲	市民課
		(進捗率) -4.6%	(進捗率) -24.4%	(進捗率) -46.1%	(進捗率) -57.7%	(進捗率) -91.9%			

＜各項目の実績値の表記について＞  
**R6の欄に当該年度終了時点での実績値を記載。**  
 ※指標名が【累計】の場合…2段書きで記載  
 上段 : 当該年度までの延べ実績値  
 下段()書き: 当該年度(単年度)の実績値

【R6末時点の指標達成状況】◎・目標値達成  
 ○・現状値以上 ▲・現状値未満

(2)施策の基本的方向

- (ア) 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援の充実を図り、養育のための知識普及や育児不安の解消に努めます。
- (イ) 仕事と子育ての両立を支援するため、保育ニーズの拡大に対応する提供体制の確保に努めるとともに、質の高い多様な保育サービスの充実を図ります。
- (ウ) 地域における多様な体験・交流活動や安心して過ごすことができる居場所づくりを推進するとともに、地域ぐるみで子育て家庭を支えるしくみの充実を図ります。
- (エ) 結婚を希望する方に対し、出会いの機会の創出と結婚相談に取り組めます。

(3)具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:H29年度/目標値:R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
32	2-1-5 母子保健事業の充実	○特定不妊治療費助成事業(男性不妊も含む)の周知強化に努めます。	①・③	不妊治療費助成数(人) (現状値) 47人 → (目標値) 53人	64 人	71 人	47 人	- 人	49 人	○	「特定不妊治療費助成事業」については、不妊治療保険適用化により令和4年度末で終了。令和6年8月からは「不妊治療費助成事業(※)」として新たに事業を開始し、保険診療と組み合わせ実施された先進医療に対して1回あたり上限7万円の助成を行った(申請者:実人数42人、延べ49人)。(※)本事業は、令和6年度～令和8年度の3年間、オール宮城の緊急少子化対策として実施。財源:県補助10/10(県補助上限50,000円、市上乗せ上限20,000円)	保健センター
33	2-4-1 保育サービスの充実	○保育ニーズの把握に努め、定員拡大等による待機児童の解消と保育内容の充実に努めます。	②	認可保育施設の定員数(人) (現状値) 915人 → (目標値) 1,614人	1,594 人	1,594 人	1,627 人	1,706 人	1,706 人	◎	令和4年度中に待機児童対策として講じた、認定こども園の教育枠を保育枠に振り替え、79名の増を図る取組み以降、定員の弾力的運用を行いながら、待機児童が減っており、令和6年4月1日時点では待機児童0人を達成した。定員の振り替えについては、毎年こども園には依頼しているが、未実施であり、小規模保育所が令和7年4月1日時点で1施設減(19名)となっている。今後は、申込数や保育需要の推移を分析し、申込がどういった推移で動いていくのかを長期的な視点で見込む必要がある。	こども支援課
34	2-4-1 保育サービスの充実	○短時間就労などの様々な就労形態や生活状況に対応できる保育サービスの充実を図ります。	①・③	一時預かり実施施設数(施設)【累計】 (現状値) 4施設 → (目標値) 5施設	4 (0) 施設	3 (△1) 施設	3 (0) 施設	2 (△1) 施設	3 (1) 施設	▲	令和6年度中も開所について依頼はしているところであるが、令和3年度以降、愛の杜めぐみ保育園が、人員不足により、一時休止中となっており、1施設減となっている状況が継続している。(令和6年度の1増は、令和5年度中に一時預かりを休止していた認定こども園の名取みたぞのこども園が再開したことによるもの。)新規実施には、専用の部屋が必要であることから、建替え等を行う事業者が発生した場合には、働きかけを行っていく。	こども支援課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:H29年度/目標値:R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
35	2-4-2 相談支援体制の充実	○産後うつ等の予防のため、産婦に対する支援の充実を図ります。	①・③	育児ヘルプサービス事業によるホームヘルパー派遣件数(件) <b>(現状値) 445件 → (目標値) 600件</b>	310 件 (進捗率) -87.1%	370 件 (進捗率) -48.4%	233 件 (進捗率) -136.8%	250 件 (進捗率) -125.8%	516 件 (進捗率) 45.8%	○	利用対象者を生後概ね1か月から生後12か月に拡大したことにより、利用者数が増加した。実施事業所1箇所では対応が困難となり、2事業所を新たに追加し、3事業所体制で実施した。待機者は解消され、タイムリーな支援につながっている。	保健センター
36	2-4-2 相談支援体制の充実	○子ども家庭総合支援拠点の整備や子育てコーディネーターの活用等により、子どもやその家庭、育児に不安や困難を抱える保護者等を把握し、適切な支援につなげます。	①・③	子ども家庭総合支援拠点事業の実施 <b>(現状値) - → (目標値) 実施</b>	- (進捗率) -	実施 (進捗率) 100.0%	実施 (進捗率) 100.0%	実施 (進捗率) 100.0%	後継事業にて事業内容を継続実施 (進捗率) 100.0%	◎	法改正により、子ども家庭総合拠点事業は廃止されたが、事業内容については、令和6年度に設置したこども家庭センター(児童福祉分野)等で継続している。今後は、子育てコーディネーターによる子育て相談、保育施設等の利用相談のほか、令和6年度に設置したこども家庭センターでの統括支援員、相談員による、子育て相談や児童虐待などの相談支援を実施し、育児に不安や困難を抱える家庭が、適切な支援につながるよう丁寧な相談支援に努める。	こども支援課
37	2-4-3 子育て支援情報の発信	○イベント開催や子育て情報専用サイト等、様々な機会や媒体を通じて子育て支援にかかるわかりやすい情報発信の強化に努めます。	①・③	「e-なとりっこ」アクセス数(件) <b>(現状値) 65,520件 → (目標値) 72,000件</b>	120,576 件 (進捗率) 849.6%	120,761 件 (進捗率) 852.5%	92,840 件 (進捗率) 421.6%	104,947 件 (進捗率) 608.4%	239,163 件 (進捗率) 2679.7%	◎	HPのリニューアルに伴い、個人向けの情報をe-なとりっこに集約したため、アクセス数が倍増したものの、引き続き情報の更新等に努める。	こども支援課
38	2-4-4 地域ぐるみの子育て支援の推進	○子育て家庭同士が交流したり、情報交換できる場の充実やサークル活動の活性化を図ります。	①・③	子育て支援拠点の利用者数(人) <b>(現状値) 18,921人 → (目標値) 21,985人</b>	20,955 人 (進捗率) 66.4%	21,105 人 (進捗率) 71.3%	23,835 人 (進捗率) 160.4%	32,306 人 (進捗率) 436.8%	37,085 人 (進捗率) 592.8%	◎	令和5年度と比べ、4,779人の増となっている。各施設ともイベント等を積極的に行い、利用者を増やしている。	こども支援課
39	2-4-5 子どもの居場所の充実	○子どもたちが安心して健全に遊んだり、世代を超えて交流できる場所の充実に努めます。	③	児童センターの施設利用者数(人) <b>(現状値) 265,940人 → (目標値) 324,000人</b>	230,661 人 (進捗率) -60.8%	207,304 人 (進捗率) -101.0%	247,295 人 (進捗率) -32.1%	291,895 人 (進捗率) 44.7%	332,888 人 (進捗率) 115.3%	◎	令和5年度と比べ、40,993人の増となっている。児童センターの利用登録員の増加が主な要因。	こども支援課
40	2-4-6 次代の親の育成支援	○保育所、幼稚園、児童センターなどにおいて、中高生が乳幼児や小学生とふれあう機会を拡充します。	③	保育所で職場体験の受入をした中学生の人数(人) <b>(現状値) 150人 → (目標値) 150人</b>	0 人 (進捗率) 0.0%	0 人 (進捗率) 0.0%	0 人 (進捗率) 0.0%	0 人 (進捗率) 0.0%	0 人 (進捗率) 0.0%	▲	令和6年度も中学校からの依頼はなく、受入実績はなかった。後期基本計画では、指標を「中高生が保育所や児童センターなどにおいて、子どもとふれあう機会(人)」へ見直し、該当者を「児童センターやこども支援センターにおいて、中高生が子どもと触れ合う人数」とし、実態の把握を行う。(見直し後の指標による令和6年度実績は3,849人(前年比1.28倍))	こども支援課
41	2-5-3 地域における居場所づくり	○就労などで放課後等に保護者が不在となる家庭の子どもや、困難や生きづらさを抱えている子どもたちが、安心して自分らしく過ごすことができる居場所の充実を図ります。	③	放課後児童クラブ登録人数(人) <b>(現状値) 793人 → (目標値) 1,057人</b>	952 人 (進捗率) 60.2%	1,006 人 (進捗率) 80.7%	1,102 人 (進捗率) 117.0%	1,141 人 (進捗率) 131.8%	1,179 人 (進捗率) 146.2%	◎	令和5年度と比べ、38人の増となっている。放課後児童クラブは利用ニーズが増えており、安全に過ごせる場所の確保として、利用者の安全と安心を確保するため施設の修繕や改修等に努めている。	こども支援課
42	6-1-5 なとりの魅力の発信	○結婚を希望する方々に対し、出会いの機会の創出を図るとともに、結婚についての悩みに対する相談に取り組みます。	①・③	婚活イベント参加者数(人) <b>(現状値) 188人 → (目標値) 200人</b>	0 人 (進捗率) 1566.7%	0 人 (進捗率) 1566.7%	0 人 (進捗率) 1566.7%	35 人 (進捗率) 1275.0%	50 人 (進捗率) 1150.0%	▲	令和6年度においては、デジタル技術の発展に伴い、AIを活用したマッチングサービスが主流となりつつあることから、婚活イベントへの補助から、県で運営しているみやぎ結婚支援センターへの入会を促進し、出会いの機会を創出する方針となったことから、数値目標の見直しを図ったものの、名取市企業連絡協議会による婚活イベントが開催されたことから、本補助金を交付した。令和6年度の参加者数は、男性29名、女性21名、カップル成立は10組という結果となった。	なとりの魅力創生課

【基本目標④】

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

(1) 基本目標に対する数値目標

		R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	目標値	達成状況
① 名取市に住み続けたいと思う市民の割合	(現状値: H29年度) 79.1% → (目標値: R6年度) 84.1%	- (%)	- (%)	- (%)	83.2 (%)	83.2 (%)	84.1 (%)	○
	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -		
② 美しい景観づくりに関する市民の満足度	(現状値: H29年度) 26.9% → (目標値: R6年度) 31.9%	- (%)	- (%)	- (%)	28.0 (%)	28.0 (%)	31.9 (%)	○
	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -	(進捗率) -		

<各項目の実績値の表記について>  
**R6の欄に当該年度終了時点での実績値を記載。**  
 ※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載  
 上段 : 当該年度までの延べ実績値  
 下段()書き: 当該年度(単年度)の実績値

【R6末時点の指標達成状況】 ◎・目標値達成  
 ○・現状値以上 ▲・現状値未満

(2) 施策の基本的方向

- (ア) 市民一人ひとりが様々な災害・危機を想定しつつ、それぞれの置かれた状況に応じて対策・準備を行うための支援を行います。
- (イ) 関係機関や近隣市町と連携し、医療体制の確保及び救急医療体制の強化に努めます。
- (ウ) 生涯にわたって主体的な学習活動を支援するため、市民ニーズに応じた学習機会の充実を図るとともに、学習成果を発表する場の充実や学習で得た知識・技術を地域に還元する場の創出に努めます。
- (エ) 市民が安全に安心してスポーツができる施設・設備の計画的な整備と、指導者の確保に努めます。
- (オ) 市民が自然に触れることのできる場の整備や機会の充実を図るとともに、環境教育やレクリエーション活動等への活用を図ります。
- (カ) 安全な道路環境の維持管理と利便性の高い幹線道路の整備、仙台空港周辺の土地利用を促進するとともに、ニーズに対応した公共交通体系の構築に努めます。
- (キ) 多様な主体がまちづくりの方向性や地域課題を共有するため、様々な機会や媒体を通じてわかりやすい形で情報発信するとともに、市民の意見をまちづくりに反映するための機会の充実を図ります。

(3) 具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: H29年度 / 目標値: R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度 of 取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
43	1-1-2 自主防災組織の強化	○地域防災の要となる自主防災組織の組織化を支援するとともに、自主防災組織の防災訓練への参加等により、組織力の維持・強化を促進します。	①	自主防災組織組織率(%) (現状値) 78% → (目標値) 84%	79.1 %	80.3 %	81.6 %	83.1 %	84.0 %	◎	年度当初から積極的に声かけ等を実施し、2組織の設立に繋がった。引き続き、未組織化地区への声掛けを行い、組織率向上につなげる。	防災安全課
					(進捗率) 18.3%	(進捗率) 38.3%	(進捗率) 60.0%	(進捗率) 85.0%	(進捗率) 100.0%			
44	1-1-3 避難支援体制の強化	○市民に的確な災害情報を迅速に伝え、災害の被害拡大を防止するため、Jアラート及びJアラート連動システム並びに防災行政無線の整備、防災ラジオの普及、コミュニティFMの活用等、情報提供環境の整備を推進します。	①	防災ラジオ普及台数(台)【累計】 (現状値) 4,695台 → (目標値) 6,090台	5,441 (183) 台	5,603 (164) 台	5,669 (66) 台	5,742 (73) 台	5,840 (98) 台	○	毎年度必要に応じて着実に配布を実施し、令和6年度末時点での総配布台数は5,840台となった。目標には届かなかったものの、一定の成果があった(役割を果たした)ものと捉えている。	防災安全課
					(進捗率) 53.5%	(進捗率) 65.1%	(進捗率) 69.8%	(進捗率) 75.1%	(進捗率) 82.1%			
45	1-3-2 救急救命体制の充実	○救急救命士の養成等により増強を図るとともに、救急隊員教育を充実させ、救急隊員の資質・技術と救命率の向上に努めます。	①	救急隊の現場到着までの平均時間(分) (現状値) 8.6分 → (目標値) 8.2分	9 分	9.2 分	9.8 分	9.3 分	9.1 分	▲	出動準備や訓練の成果で現場到着までの平均時間短縮が図れたと思慮する。今後についても出動までの時間の検証や運転技術の研鑽等の訓練を行うことで、現場到着時間の短縮を図りたい。救急救命士全体が高齢化していることで、救急救命士の有資格者採用を視野に入れ、増強を図りたい。令和6年度の実績として、救急救命士1名が資格を取得し、2名の有資格者を採用した。さらに、令和7年度採用職員においても2名が救急救命士国家試験に合格している。	消防本部
					(進捗率) -100.0%	(進捗率) -150.0%	(進捗率) -300.0%	(進捗率) -175.0%	(進捗率) -125.0%			
46	2-2-1 地域医療体制の強化	○県、関係機関と連携し、医療従事者の確保に向けた取り組みを促進します。	①	市内医療施設(病院・診療所)数(施設)【累計】 (現状値) 51施設 → (目標値) 52施設	52 (3) 施設	55 (3) 施設	54 (-1) 施設	55 (1) 施設	53 (-2) 施設	◎	令和7年2月末洞戸・佐藤クリニックと令和6年11月末みどり台小児科外科内科の2院閉院し減少した。今後も関係機関と情報共有に努める。	保健センター
					(進捗率) 100.0%	(進捗率) 400.0%	(進捗率) 300.0%	(進捗率) 400.0%	(進捗率) 200.0%			
47	4-4-3 学びの成果を生かす仕組みの確立	○地域学校協働活動やマナビ講師派遣事業等、市民が学習した成果を発表する場の提供を支援します。	①	マナビ市民講師の派遣回数(回) (現状値) 156回 → (目標値) 200回	82 回	162 回	199 回	227 回	266 回	◎	令和3年度からマナビ講師派遣事業のPR冊子「マナビガイドブック」の刷新をはじめ、「マナビ通信」の発行、ガイドブックの周知・PR方法の改善により、実績増加を達成した。講師及びメニューのラインナップの充実を図りながら実施していく。	生涯学習課
					(進捗率) -168.2%	(進捗率) 13.6%	(進捗率) 97.7%	(進捗率) 161.4%	(進捗率) 250.0%			

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:H29年度/目標値:R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
48	4-5-2 スポーツ施設の整備 充実	○屋内・屋外体育施設の整備を図り、市民にとって利用しやすい施設環境の維持に努めます。	①	体育施設利用者数(人) <b>(現状値)416,557人→(目標値)440,000人</b>	260,707 (進捗率) -664.8%	344,562 (進捗率) -307.1%	422,909 (進捗率) 27.1%	451,084 (進捗率) 147.3%	435,457 (進捗率) 80.6%	○	令和5年度からは利用人数は減少したが、コロナ禍以前の水準には戻ってきている。令和5年11月から利用を中止している2施設(増田、高館体育館、R5利用人数:16,959人)についても、今後検討していく。	文化・スポーツ課
49	5-1-2 自然とふれあえる場と 機会の提供	○魅力ある自然散策路や海岸散策路の整備に向け、五社山までの直登ルート、樽水ダムから五社山へのルート、増田川沿いのルート整備を検討します。	①・②	整備状況 <b>(現状値)未整備→(目標値)整備着手</b>	未整備 (進捗率) —	【直登ルート】 整備着手 (工事期間延長によりR4に繰越) (進捗率) —	【直登ルート】 工事完了 (進捗率) 100.0%	引き続き ルート保全 (進捗率) 100.0%	【樽水ルート】 調査・管理体制検討 (進捗率) 100.0%	◎	樽水ダムから五社山へのルートについては、令和4年度に地権者である地元契約会に相談し、意見聴取を行った。令和5年度に地内を歩き、想定ルートを確認をした。令和6年度は引き続き地権者の調査や、維持管理のための体制の検討など、新規ルートの準備を進めた。	環境共創課
50	5-3-1 緑化の推進と環境美 化の促進	○市道等における街路樹の整備や法面の緑化など、市街地における花と緑の環境づくりを推進します。	①	公園・緑地の整備に関する市民の満足度(%) <b>(現状値)34.2%→(目標値)35.0%</b>	第六次長期総合計画の中間見直しにおける市民意識調査で確認。 44.1%					◎	公園施設及び緑地利用者の安心・安全な環境を保持するため、地区毎に必要な日常的な保全管理を行っており、市民の満足度が向上するよう継続して取り組む。	都市計画課
51	5-5-1 安全・安心な道路整備 の推進	○狭隘道路や未舗装道路など、市民生活に密着した生活道路の改良を計画的に推進します。	①	市道改良率(%) <b>(現状値)81.0%→(目標値)85.2%</b>	82.02 (進捗率) 24.3%	83.30 (進捗率) 54.8%	83.50 (進捗率) 59.5%	85.41 (進捗率) 105.0%	85.58 (進捗率) 109.0%	◎	令和6年度に本郷薬師堂線、上区1号線、下堀八角線等の改良工事や、飯野坂東部地区土地区画整理事業や開発行為による改良済み道路の帰属により、0.17ポイントの進捗が図られた。令和7年度も引き続き、上区1号線等の改良を進める。	土木課
52	5-5-1 安全・安心な道路整備 の推進	○安全・安心な歩行空間の確保ができるよう、歩道の拡幅とバリアフリー化の推進に努めます。	①	歩道のバリアフリー整備延長(m)【累計】 <b>(現状値)3,800m→(目標値)4,740m</b>	4,361 (71) (進捗率) 59.7%	4,410 (49) (進捗率) 64.9%	4,410 (0) (進捗率) 64.9%	4,410 (0) (進捗率) 64.9%	4,410 (0) (進捗率) 64.9%	○	令和6年度については、バリアフリー化対象路線の名取が丘中央大通り線(第3期)の詳細設計を進め、令和7年度から工事に着手予定のため、令和6年度の進捗はなかった。	土木課
53	5-5-4 利便性の高い公共交 通の構築	○乗合バス「なとりん号」について、乗車実績や市民ニーズを調査・分析しながら、利便性の高いバス体系等の構築に努めるとともに、利用促進に向けた啓発に努めます。	①	市が主体となって実施する公共交通(なとりん号)の利用者数(人) <b>(現状値)401,649人→(目標値)497,000人</b>	376,816 (進捗率) -26.0%	405,127 (進捗率) 3.6%	437,119 (進捗率) 37.2%	486,243 (進捗率) 88.7%	580,493 (進捗率) 187.6%	◎	令和5年度の10月以降に「なとりん号」「なとりんくる」の試験運行を行い、利用者数増加に向けて努めており、コロナ禍前の令和元年度よりも利用者数は増加した。	防災安全課
54	5-6-2 周辺施設等の整備促 進	○仙台空港周辺の防災集団移転元地の活用に向け、土地利用の可能性と利用促進を検討します。	①	防災集団移転元地土地利用検討プランの策定 <b>(現状値) - → (目標値) 策定</b>	着手済み (進捗率) —	策定中 (進捗率) —	策定中 (進捗率) —	策定中 (進捗率) —	北釜地区において企業進出が見込まれたため、今後はプラン策定ではなく利活用面積で管理する (進捗率) 100.0%	◎	北釜地区防集事業跡地の利活用について、仙建工業(株)の整備が概ね完了し、令和7年4月供用開始。また、ニッポンレンタカー東北(株)は複数箇所に分散していたレンタカー保管場所、整備工場、給油所等を集約し供用開始。他の北釜地区内の産業用地については、企業が進出に向け検討を行っていることから、今後は利活用面積で管理する。	都市開発課
55	5-8-2 親水空間の整備	○親水空間としての機能向上を目指し、国と連携したかわまちづくりを推進します。	①・②	閑上地区で進めている「かわまちづくり事業」の実施件数(件)【累計】 <b>(現状値)-件→(目標値)2件</b>	1 (0) (進捗率) 50.0%	1 (0) (進捗率) 50.0%	2 (1) (進捗率) 100.0%	5 (3) (進捗率) 250.0%	5 (0) (進捗率) 250.0%	◎	令和4年度末に国による親水エリア(広場、階段護岸等)・多目的広場の護岸整備が完了し、市が親水広場・多目的広場の利用案内看板設置、親水広場をバーベキュー広場として活用を図るための洗い場設置を行い、事業は完了した。	商工観光課
56	6-1-5 なとりの魅力の発信	○関係団体と連携しながら、子どもたちが自然の中で自由に遊べる冒険遊び場づくり事業を支援するなど、地域への愛着を育むことで将来を担う人材の育成を図ります。	①	冒険遊び場事業の実施件数(件) <b>(現状値)1件→(目標値)1件</b>	0 (進捗率) 0.0%	2 (進捗率) 200.0%	2 (進捗率) 200.0%	2 (進捗率) 200.0%	2 (進捗率) 200.0%	◎	令和6年度は、2団体で冒険遊び場を実施し、282人の参加があった。案内看板が分かりにくく参加者数が伸び悩んだ場所もあることから、令和7年度は、分かりやすい案内看板を設置し、参加者数の増加を図る。	なとりの魅力創生課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:H29年度/目標値:R6年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)					達成状況	令和6年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					R2	R3	R4	R5	R6			
57	6-2-1 協働の意識づくり	○「自分たちのまちは自分たちでつくる」を主眼とし、将来を担う小中高生が提案、実施する自主的な活動を支援することもファンド事業を通して、多くの子ども達がまちづくり活動に携わることで、まちづくりの楽しさ、大切さを学び将来の活動へつなげていきます。	①	こどもファンド事業提案数(件) <b>(現状値) 1件 → (目標値) 13件</b>	11 件 (進捗率) 84.6%	10 件 (進捗率) 76.9%	10 件 (進捗率) 76.9%	9 件 (進捗率) 69.2%	7 件 (進捗率) <b>53.8%</b>	○	7団体の提案に対し、採択されたのは7団体だった。今後も事業の周知を行い、より多くの子どもたちがまちづくりの楽しさ、大切さを学べるよう、令和7年度予算を目標値の13団体分として取り組む。	市民協働課
58	6-2-3 市民活動の促進	○「名取市市民活動促進指針」にもとづき自主的かつ積極的な市民活動を促進します。	①	市民活動団体数(団体)【累計】 <b>(現状値) 103団体 → (目標値) 110団体</b>	113 (2) 団体 (進捗率) 142.9%	112 (△1) 団体 (進捗率) 128.6%	113 (1) 団体 (進捗率) 142.9%	107 (△6) 団体 (進捗率) 57.1%	108 (1) 団体 (進捗率) <b>71.4%</b>	○	令和6年度の新規団体登録は5団体(NPO法人0団体、その他法人0団体、任意団体5団体)となっている。登録解除団体は4団体(NPO法人2団体、その他法人0団体、任意団体2団体)となったため、前年度と比較して1団体の増加。今後も市民活動支援センターを通じ継続して積極的な市民活動を促進する。	市民協働課